

令和2年度 第2回大分県交通渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和3年3月24日（水） 15:00～
2. 場 所 大分河川国道事務所 別館第1～第3会議室
3. 議 事
 - (1) これまでの検討経緯
 - (2) 今後の渋滞対策の方向性について
 - (3) 新たに開通した道路事業の効果検証
 - (4) 官民連携による渋滞対策の取り組み
 - (5) 今後の進め方

4. 議事要旨

- 今後の渋滞対策の方向性として、大分エリアの渋滞緩和に向けてTDM施策を推進していくことを確認した。
- 緊急事態宣言期間中に速度向上が確認された「国道10号府内大橋北交差点」を含む大分中心市街地一帯の渋滞状況を継続的にモニタリングしつつ、アンケート調査に基づく効果的なTDM施策の検討と既存のTDM施策の組み合わせの検討を行うことを確認した。
- アンケートの実施にあたっては、対象者の絞り込みや企業などに協力を依頼するなど手法を工夫し、その先の取り組みにしっかりと活かせる調査を行うこととした。

以上